倉敷市長 伊東 香織 様

企業名・屋号 代表者(役職・氏名)

囙

事業計画書の提出について

「くらしきベンチャーオフィス」への入居を希望しますので、別紙事業計画書を提出します。

なお、当社は「倉敷市くらしきベンチャーオフィス事業実施要綱」に定められている次の事項を満たしています。 (該当するものに**✓**)

記

□高梁川流域市町に住民票/法人登記があること(第4条)
□くらしきベンチャーオフィスを主たる事業拠点とし、代表者自ら事業にあたること(第4条)
□入居申込時において事業開始/法人設立後5年を経過していないこと(第4条)
□市町村税を滞納していないこと(第4条)
□暴力団関係者でないこと(第4条)
□くらしきベンチャーオフィスに不特定多数の者の出入りが想定される事業でないこと(第5条)
□販売代理店及びフランチャイズ契約に基づく事業でないこと(第5条)
□法令及び公序良俗に反する事業でないこと(第5条)
□対幸心をあおるおそれがある事業でないこと(第5条)
□入居者の義務を順守できること(第15条)

【添付書類】

- ●個人の場合
 - □住民票(1ヶ月以内に取得したもの)
 - □市町村税の納税証明書
 - □青色申告決算書又は収支内訳書(直近3年分。個人で事業を行っていた場合のみ)の控え
 - □その他事業の概要がわかる参考資料 (パンフレット・カタログ等)
- ●会社の場合
 - □法人登記事項証明書(履歴事項証明書。1ケ月以内に取得したもの)
 - □定款
 - □市町村税の納税証明書(会社のもの)
 - □決算書(直近3年分の貸借対照表と損益計算書)の控え
 - □その他事業の概要がわかる参考資料 (パンフレット・カタログ等)

事業計画書

1 企業概要

会 社 名 ^{または} 屋 号							設立年月月 資本 金 (資本金は法人	差			
業種											
代表者の	役 職:										
役職・氏名	ふりがな]男・□女				
	氏 名:						S·□H	年	月	日生(歳)
所 在 地 および 担当者の 連絡先等	₸	_									
	役職:				氏名:						
	電話: ()		_			FAX ()	_		
	携帯:()		_							
	Mail:						http://				
従業者数	役員(法	告人のみ	.) :	名、	フルタイム (そ	役員	員含む):	名	、パート・フ	7ルバイト:	名
(代表者含む)	内くら	しきべ	ンチャ	ーオフ	フィスに常	注	する人数:	名	, 1		
入居希望年月日	平成	年	月	日							

【企業または代表者の略歴(※最終学歴、事業に必要な資格・免許等を含む)】

年	月	略 歴

2	経営理念(指針)
3	創業の動機、事業にかける熱意
4	倉敷市を拠点とする理由、くらしきベンチャーオフィスに入居を希望する理由
5	事業の概要(対象顧客、扱う商品・サービス、主な取引先、販売方法)

6 事業に関する知識、経験、人脈

7	自社および自社商品	品・サービスの <u>強み</u>	(特にセールスポイン	・ト、新規性、独自性)	、 <u>弱み</u>
8	業界・市場・顧客・	・競合の状況(規模、	ニーズ、動向等で、	特に <u>チャンス</u> や <u>脅威</u> と	となるもの)
8	業界・市場・顧客・	・競合の状況(規模、	ニーズ、動向等で、	特に <u>チャンス</u> や <u>脅威</u> と	となるもの)
8	業界・市場・顧客・	・競合の状況(規模、	ニーズ、動向等で、	特に <u>チャンス</u> や <u>脅威</u> と	となるもの)
8	業界・市場・顧客・	・競合の状況(規模、	ニーズ、動向等で、	特に <u>チャンス</u> や <u>脅威</u> と	となるもの)
8	業界・市場・顧客・	・競合の状況(規模、	ニーズ、動向等で、	特に <u>チャンス</u> や <u>脅威</u> と	となるもの)
8	業界・市場・顧客・	・競合の状況(規模、	ニーズ、動向等で、	特に <u>チャンス</u> や <u>脅威</u> と	となるもの)
8	業界・市場・顧客・	・競合の状況(規模、	ニーズ、動向等で、	特に <u>チャンス</u> や <u>脅威</u> &	となるもの)
8	業界・市場・顧客・	・競合の状況(規模、	ニーズ、動向等で、	特に <u>チャンス</u> や <u>脅威</u> と	となるもの)

9 ビジョン (3年後になりたい姿を言葉と数値で記入)

10 ビジョン実現に向けての課題

11 将来(10年後以降)の展望

12 創業後3年間の事業スケジュール

	年間の事業スケジュール
実施時期	具体的な取組内容
1年目	【組織・人材】
	【商品・サービス】
	【資金】
	【販路開拓・販売促進】
2年目	【組織・人材】
	【商品・サービス】
	Fyen A N
	【資金】
	Incht BB4c nc +/n>4
	【販路開拓・販売促進】
0 / 2	【◇□◇协
3年目	【組織・人材】
	【商品・サービス】
	【資金】
	【只业】
	【販路開拓・販売促進】
	▼ %×≠□ /□ 17日

1 3	支援機関	(商工団体、	金融機関、	行政、	研究機関等)との連携
	(※機関名。	と支援を受け	た内容、融	資・助	が成金額等を	記入)

- 14 法人化の予定(※個人事業者のみ記入。形態のいずれかに〇印)
- (1) 形態: 株式会社・合名会社・合資会社・合同会社・企業組合・ 一般社団法人・NPO法人
- (2) 時期: 平成 年 月 日

15 数値計画

(1) 売上計画

単位:千円

商品・サービス区分	※直近決算額	入居後1年目	入居後2年目	入居後3年目
ABC業務	5,000	5, 500	6,000	6, 500
イロハ業務下請	2,000	2,800	3, 200	3,600
アイウ業務	3,000	3, 300	3,600	4,000
XYZ業務	2,000	2, 200	2, 400	2,600
合計	12,000	13,800	15, 200	16, 700

(2) 利益計画

単位:千円

		※直近決算額	入居後1年目	入居後2年目	入居後3年目
1)5	売上高	12,000	13, 800	15, 200	16, 700
25		1, 200	1, 300	1,500	1,600
3	圣費合計	6, 200	7, 140	8, 080	9, 620
	人件費	4, 800	5, 400	6, 000	7, 200
	地代家賃	480	480	480	480
	賃借料・リース料	30	30	30	30
	広告宣伝費	240	360	480	600
	旅費交通費	360	480	600	720
経	交際費	200	300	400	500
経費内	通信費	40	40	40	40
訳	減価償却費	50	50	50	50
	その他販売管理費				
	支払利息・割引料				
利益	<u> </u>	4,600	5, 360	5, 620	5, 480

(3) 人員計画(業務に就く役員を含む)

単位:人

	※直近決算期	入居後1年目	入居後2年目	入居後3年目
①フルタイムの従業者数	1	1	1	2
②①以外の従業者数		1	2	1
合計	1	2	3	3

(4) 資金計画(入居1年目)

単位:千円

	必要な資金	金額	調達の方法	金額
	敷金	100	自己資金	1,000
	PC・周辺機器	300	家族、知人等からの借入	1,000
	電話加入権	40	公的金融機関からの借入	2,000
	電話・通信機器	80	民間金融機関からの借入	0
設供	オフィス家具	250		
備資	機械設備	150		
金	車両	2,000		
	小計	2,920		
	広告宣伝費	300		
	当初人件費 (3ヶ月分)	450		
運	当初通信費 (3ヶ月分)	90		
転資	消耗品等	240		
金				
	小計	1,080		
	合計	4,000	合計	4,000

16 その他

(1) 株主名簿(会社の方のみ記入してください。)

株主氏名	住 所	持株数	持株比率	備考
その他				

※株主が会社の場合は、備考欄にその会社の資本金及び従業員数を記入すること。

また、株主が個人の場合であってその者が大企業の役員である場合は、備考欄にその会社の名称を記入すること。

【このページは提出不要です】

1 企業概要

- 「従業者数」の欄は、事業計画書提出時の人数を記入してください。
- ・「入居希望年月日」については、できるだけ希望に配慮しますが、正式な入居日は審査合格後に調整 します。

2 経営理念(指針)

・ 入居する企業の目的、何のための事業か、 どのような企業を目指すのか等を記入してください。

5 事業の概要(対象顧客、扱う商品・サービス、主な取引先、販売方法)

- ・どこの(商圏)、誰に(顧客)、何を(商品・サービスをどこから、いくらで仕入れて)、どのよう に(どんな販路で、どんな販売方法で)売っていくのか記入してください。
- ・記入欄が足りない場合は別紙(様式は問わない)を添付しても構いません。
- ・提供する商品・サービスの資料(パンフレット・カタログ等)がある場合は、添付してください。

7 自社および自社商品・サービスの<u>強み</u>(特にセールスポイント、新規性、独自性)、<u>弱み</u>

・同業他社、類似の商品・サービスと比較しての強みや弱みを記入してください。

8 業界・市場・顧客・競合の状況 (規模、ニーズ、動向等で、特にチャンスや脅威となるもの)

- ・事業性(必要な売上・収益を確保し、継続していけるかどうか) を判断するために、商圏とする市場の規模や、顧客のニーズ、将来性等について記入してください。
- ・自社の強みが活かせるチャンスや、気をつけるべき脅威について記入してください。

9 ビジョン(3年後になりたい姿を言葉と数値で記入)

・顧客からの評価、商圏・顧客、商品・サービスの構成、人材・組織、売上高・利益等について記入してください。

10 ビジョン実現に向けての課題

・9の姿を実現するために克服すべき課題(組織・人材、商品力、資金調達、販路開拓・販売促進等) を記入してください。

11 将来(10年後以降)の展望

・10年後以降のビジョンを記入してください。

12 創業後3年の事業スケジュール

10の課題について具体的な取組を記入してください。

15 数値計画

・サンプルデータが入ったエクセル表を張り付けていますので、(1)の商品・サービス区分、(2)の経費内訳、(4)の必要な資金については、状況に合わせて修正してください。

※ その他

- ・記入量に応じて、各項目を増減しても構いません。
- ・わかりやすく伝えるため、文章ばかりでなく、<u>写真、図、表など</u>を必要に応じて挿入してください。
- ・『キーワード+説明書き』の書き方が、読み手にはわかりやすく伝わります。

【例】 7 自社および自社商品・サービスの<u>強み</u> (特にセールスポイント、新規性、独自性)、<u>弱み</u> (1) 強み

- ①独自の仕入れルートを有すること 当社の代表者は、長年●●業界で・・・
- ②●●に特化したサービス提供であること 競合他社の多くが●●であるが、当社では・・・
- ③●●との連携、コラボが可能であること 関連業界の●●社とは・・・
- ・その他、ご不明な点は、インキュベーションマネージャーにお尋ねください。